

青年部会 「トラックの日」交通安全キャンペーンを実施（10/9）



（一社）富山県トラック協会青年部会は、10月9日（水）に小矢部川サービスエリア（SA）上りで、交通安全街頭キャンペーンを実施しました。

この活動は、高速道路での安全運転を呼びかけるとともに、「トラックの日」に合わせて、トラック運送業界の重要性を広くPRすることを目的としています。

富山県内の青年部会員が一堂に会し、毎年実施し今回で16回目となる活動です。

キャンペーンは、富山県高速道路交通安全協議会様や、富山県警高速道路交通警察隊様のご協力を得て実施しました。

青年部会員は、SAに立ち寄ったドライバーの方々に対し、高速道路での事故が増加している現状を説明し、安全運転の重要性を訴えるとともに、高速道路での安全走行のポイントや、トラック業界が行っている輸送の安全確保の取り組みを紹介するチラシを配布し、交通安全を呼びかけました。



また、同SA大型車駐車スペースにおいて、富山運輸支局の主催で「大型車（トラック）の車輪脱落事故防止啓発活動」が実施されました。

この活動では、サービスエリアを利用する大型車のドライバーに対して、タイヤの日常点検等の聞き取り調査や脱落防止の注意啓発のチラシの配布、さらに、脱落事故が多い大型車の後部タイヤに対するトルクレンチを使ったナットの増し締め作業が行われました。